大崎中央高等学校 校 長 佐々木 哲

学校感染症による出席停止について

学校保健安全法第12条・19条により、生徒が感染症にかかった場合、本人の療養と他への 感染を防ぐため、出席停止(欠席扱いとしない)の措置をとることになっています。

つきましては、趣旨をご理解のうえ、お子さまの健康に一層ご留意されますようお願いいたします。

	学校において予防すべき感染症の種類	出席停止期間	
	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱		
第	重症急性呼吸器症候群、痘そう、南米出血熱、ペ		
_	スト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、	治癒するまで	
種	ジフテリア、特定鳥インフルエンザ、中東呼吸器		
	症候群		
第二種	インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く)	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日	
		を経過するまで	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5	
		日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	
	百 日 咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌	
		性物質製剤による治療が終了するまで	
	風疹 (三日はしか)	発疹が消失するまで	
	麻疹 (はしか)	解熱した後3日を経過するまで	
	水 痘 (みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱 (プール熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで	
	結核	症状により医師において感染のおそれがないと認	
	髄膜炎菌性髄膜炎	めるまで	
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した	
		後1日を経過するまで	
第	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、	症状により医師において感染のおそれがないと認	
三	腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出	めるまで(流行状況により、かかりつけ医・学校	
種	血性結膜炎、その他感染症	医と相談します。)	

※主治医の登校許可が出ましたら、下記の報告書に**保護者の方がご記入のうえ**、お子さまが登校する日に学校へご提出ください。(領収書のコピー添付。 **診断書、医師の記入等は不要。**)

出席停止報告書

1.45	+ + **	*** = = = = = = = = = = = = = = = = = =
大뻐甲	央局等:	学校長殿

下記の感染症で出席停止を指示されましたが、登校できる状態になりましたので報告いたします。

		ПL			
感 染 症 名					
受診医療機関名					
出席停止期間	令和年	月日 ~ 令和	年月	日	
		年組 氏 名	, 1		
		保 護 者 氏 🤌	名		印